



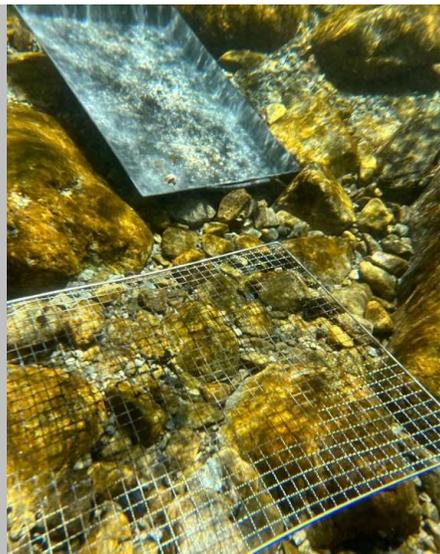
鹿沼市 オーバーツーリズム対策 大芦川創生プロジェクト

15 陸の豊かさも
守ろう





大芦川の現状



鹿沼市の紹介



人口：90,791人 (R6.8.1時点)

面積：490.64km² ※7割が森林



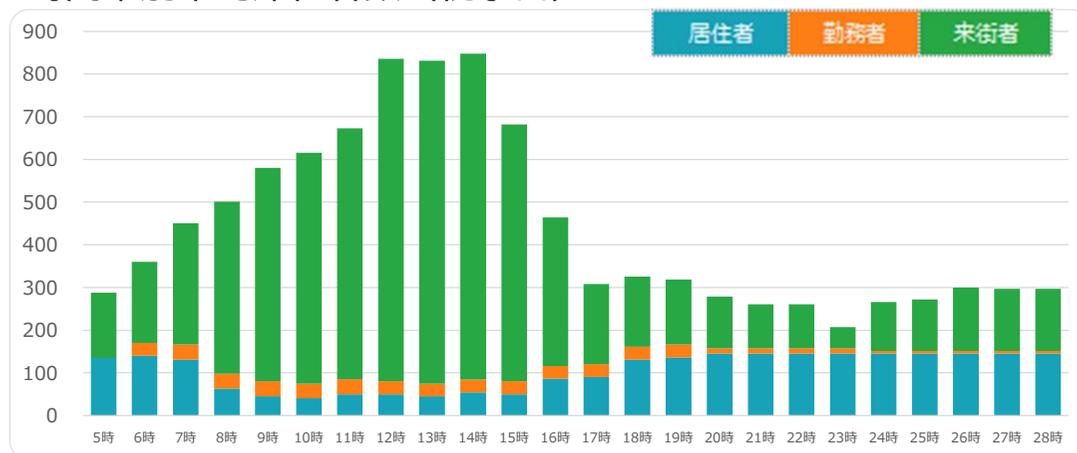
大芦川のオーバーツーリズム（観光公害）

市の西北部を流れる「大芦川」へ観光客が大量流入

- ・人口650人の地区へ 1日最大5,000人
- ・観光客の半数は 外国人

- ・ BBQごみの不法投棄
- ・ 違法な路上駐車
- ・ 騒音問題、治安悪化 など

時間帯別平均滞在者数（祝祭日）



敷地に勝手に入ってくる！
車が邪魔で家に帰れない！
うるさくて眠れない！



これまでの取組

- ・ 啓発パトロール、清掃活動
- ・ 監視カメラ・看板の設置
- ・ 臨時駐車場の運営、駐禁エリアの指定



課題と対策

課題

①マナー啓発の限界

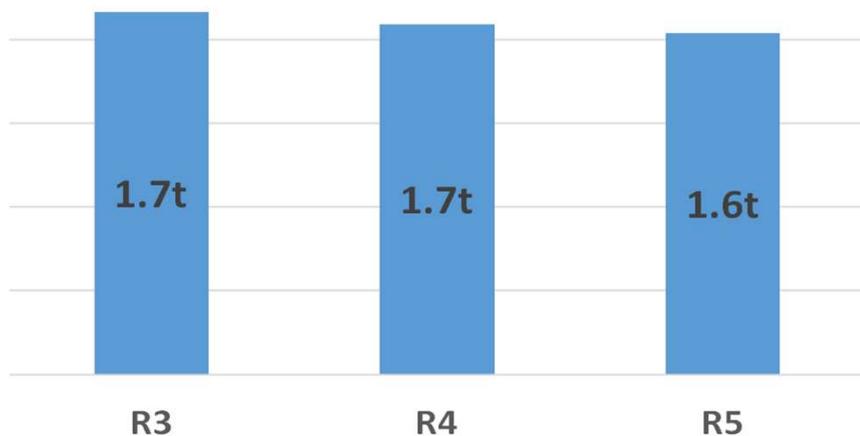
ごみ減らず、住民満足度も高まらず

②人的資源の不足、財源確保

過疎化で地域力が低下

➔「規制」と「誘導」の両立

夏季のごみ回収量



対策

①大芦川保全条例の制定

- ・河川でのBBQなどに罰則
- ・規制エリアと誘導エリアを設定

②外部人材・企業の積極活用

- ・地域おこし協力隊、サポーター募集
- ・県、市、住民による連携体制の構築
- ・収益を地域に還元する仕組みづくり

➔持続可能な観光公害対策へ



ビジョン実現に向けた取組

将来像 住民と川遊び客がともに笑顔で過ごせる河川空間

河川パトロール

GWと夏に毎日
実施

※指定エリアでの
BBQ、騒音など
最大5万円の罰則



官民連携による誘導拠点の運営

- ・ 臨時駐車場の
エリア拡張
- ・ 運営団体の募集
- ・ 規制緩和



環境イベント・ワークショップ



住民・行政による協議会の設置

人流分析システムの導入

河川のオープン化の推進

事業実施によるメリット

企業メリット

- ・ 課題解決に向けた主体的な参画も可能
- ・ オーバーツーリズム対策※のノウハウを取得可能

※R6観光庁オーバーツーリズム対策補助金採択事業



地域のメリット

- ・ 暮らしやすさの向上
 - ・ 働く場所が増える
 - ・ 関係人口、移住者の増加
- ➔ 将来も安心して住める地域へ

●ご支援方法

遠くから応援

企業版ふるさと納税

人でサポート

人材派遣型 企業版ふるさと納税、地域活性化起業人

主体的に参画

誘導拠点の整備・運営、遊休施設の活用

この清流を一緒に守っていただける
パートナーを募集しています



鹿沼市 問い合わせ先

- ・ オーバーツーリズム対策 地域課題対策課 ☎0289-63-2226 ✉matidukuri@city.kanuma.lg.jp
- ・ 企業版ふるさと納税 いちご市営業戦略課 ☎0289-63-2219 ✉furusato@city.kanuma.lg.jp